

世界優良株ファンド (毎月決算型) 愛称:プライム コレクション (毎月決算型)

運用報告書 (全体版) (第25作成期)

第130期 (2016年8月15日) 第133期 (2016年11月15日)
第131期 (2016年9月15日) 第134期 (2016年12月15日)
第132期 (2016年10月17日) 第135期 (2017年1月16日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルから投資助言を受けます。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界優良株マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。
さて、「世界優良株ファンド (毎月決算型)」は、2017年1月16日に第135期決算を行いましたので、第130期から第135期の運用状況をご報告申し上げます。
今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間: 営業日の午前9時~午後5時)

<http://www.tdasset.co.jp/>

最近5作成期の運用実績、基準価額の推移等

最近5作成期の運用実績

決算期		基準価額			MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率			
		円	円	%		%	%	%	百万円
第21 作成期	106期 (2014年8月15日)	8,568	10	△ 1.4	2,136.46	△ 0.9	95.7	—	300
	107期 (2014年9月16日)	9,063	10	5.9	2,256.39	5.6	96.0	—	308
	108期 (2014年10月15日)	8,433	10	△ 6.8	2,110.59	△ 6.5	95.7	—	274
	109期 (2014年11月17日)	9,782	10	16.1	2,446.86	15.9	97.0	—	313
	110期 (2014年12月15日)	9,705	10	△ 0.7	2,433.76	△ 0.5	96.3	—	306
	111期 (2015年1月15日)	9,580	10	△ 1.2	2,407.14	△ 1.1	95.7	—	299
第22 作成期	112期 (2015年2月16日)	10,144	10	6.0	2,556.38	6.2	95.5	—	317
	113期 (2015年3月16日)	10,213	10	0.8	2,558.54	0.1	96.1	—	282
	114期 (2015年4月15日)	10,467	10	2.6	2,614.08	2.2	96.8	—	278
	115期 (2015年5月15日)	10,795	10	3.2	2,657.90	1.7	97.0	—	279
	116期 (2015年6月15日)	11,101	10	2.9	2,700.70	1.6	95.8	—	280
	117期 (2015年7月15日)	11,096	10	0.0	2,703.47	0.1	94.9	—	274
第23 作成期	118期 (2015年8月17日)	11,070	10	△ 0.1	2,687.27	△ 0.6	92.5	—	267
	119期 (2015年9月15日)	10,009	10	△ 9.5	2,432.05	△ 9.5	95.1	—	234
	120期 (2015年10月15日)	9,633	10	△ 3.7	2,452.41	0.8	94.8	—	225
	121期 (2015年11月16日)	9,942	10	3.3	2,520.96	2.8	95.8	—	224
	122期 (2015年12月15日)	9,555	10	△ 3.8	2,465.92	△ 2.2	94.8	—	209
	123期 (2016年1月15日)	8,877	10	△ 7.0	2,287.71	△ 7.2	94.2	—	193
第24 作成期	124期 (2016年2月15日)	8,182	10	△ 7.7	2,124.37	△ 7.1	95.7	—	177
	125期 (2016年3月15日)	8,887	10	8.7	2,335.30	9.9	96.4	—	193
	126期 (2016年4月15日)	8,828	10	△ 0.6	2,316.82	△ 0.8	96.9	—	191
	127期 (2016年5月16日)	8,482	10	△ 3.8	2,260.89	△ 2.4	95.1	—	184
	128期 (2016年6月15日)	8,232	10	△ 2.8	2,205.38	△ 2.5	95.0	—	179
	129期 (2016年7月15日)	8,542	10	3.9	2,298.56	4.2	95.8	—	187
第25 作成期	130期 (2016年8月15日)	8,368	10	△ 1.9	2,247.07	△ 2.2	95.0	—	183
	131期 (2016年9月15日)	8,300	10	△ 0.7	2,216.71	△ 1.4	93.3	—	182
	132期 (2016年10月17日)	8,301	10	0.1	2,259.07	1.9	94.9	—	181
	133期 (2016年11月15日)	8,450	10	1.9	2,339.99	3.6	95.6	—	185
	134期 (2016年12月15日)	9,489	10	12.4	2,666.77	14.0	95.7	—	204
	135期 (2017年1月16日)	9,323	10	△ 1.6	2,632.54	△ 1.3	96.2	—	197

(注) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱東京UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第130期	期首(前期末) 2016年7月15日	8,542	—	2,298.56	—	95.8	—
	7月末	8,528	△ 0.2	2,278.93	△ 0.9	95.7	—
	期末 2016年8月15日	8,378	△ 1.9	2,247.07	△ 2.2	95.0	—
第131期	期首(前期末) 2016年8月15日	8,368	—	2,247.07	—	95.0	—
	8月末	8,507	1.7	2,274.57	1.2	94.9	—
	期末 2016年9月15日	8,310	△ 0.7	2,216.71	△ 1.4	93.3	—
第132期	期首(前期末) 2016年9月15日	8,300	—	2,216.71	—	93.3	—
	9月末	8,168	△ 1.6	2,221.65	0.2	93.8	—
	期末 2016年10月17日	8,311	0.1	2,259.07	1.9	94.9	—
第133期	期首(前期末) 2016年10月17日	8,301	—	2,259.07	—	94.9	—
	10月末	8,240	△ 0.7	2,264.60	0.2	95.5	—
	期末 2016年11月15日	8,460	1.9	2,339.99	3.6	95.6	—
第134期	期首(前期末) 2016年11月15日	8,450	—	2,339.99	—	95.6	—
	11月末	8,843	4.7	2,475.37	5.8	95.5	—
	期末 2016年12月15日	9,499	12.4	2,666.77	14.0	95.7	—
第135期	期首(前期末) 2016年12月15日	9,489	—	2,666.77	—	95.7	—
	12月末	9,326	△ 1.7	2,630.30	△ 1.4	96.5	—
	期末 2017年1月16日	9,333	△ 1.6	2,632.54	△ 1.3	96.2	—

(注) 基準価額は1万口当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

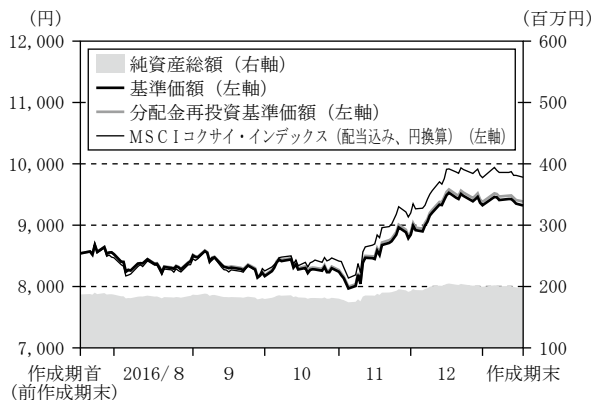
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱東京UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当作成期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第130期首：8,542円

第135期末：9,323円（既払分配金60円）

騰落率：9.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2016年7月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドは「世界優良株マザーファンド」を通じて、世界主要国（日本を除く）の株式に投資しました。世界主要国の株式が上昇し、為替市場で円安となったことが基準価額上昇の要因となりました。

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
世界優良株マザーファンド	10.9%

■ 投資環境

【外国株式市況】

当作成期の米国株式市場は上昇しました。作成期初から2016年10月にかけては、良好な経済指標や堅調な企業決算が株価の支えとなった一方、追加利上げや大統領選の行方に対する警戒感が株価の上値を抑える展開が続きました。11月の大統領選でトランプ氏が勝利すると、新大統領による政策への期待を背景に株価は上昇し、主要株価指数であるNYダウ、ナスダック、S & P 500が史上最高値を更新する展開が続きました。

欧州株式市場も上昇しました。BOE（イングランド銀行）が政策金利の引下げに加えて追加的な金融緩和策を導入したことや、堅調な企業決算等が好材料となった一方、英国のEU（欧州連合）離脱の影響や欧州の一部金融機関への懸念等が株価の上値を抑える展開が続きました。その後、米大統領選の結果を受けた米国株高を好感して欧州株式も上昇し、12月のECB（欧州中央銀行）理事会で量的緩和の期間延長が決定され、必要に応じて2017年末以降も金融緩和を継続する方針が明らかにされると株価は大幅に上昇しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で上昇しました。105円台で始まった米ドル/円は、作成期末には114円台となりました。ユーロも対円で上昇しました。117円台で始まったユーロ/円は、作成期末には121円台となりました。株式市場や国際商品価格の回復を背景に市場のリスク選好の動きが強まるなか、円安が進みました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

当ファンドは作成期を通じて「世界優良株マザーファンド」を高位に組入れて運用を行い、実質株式組入比率は93～97%程度の水準を維持しました。

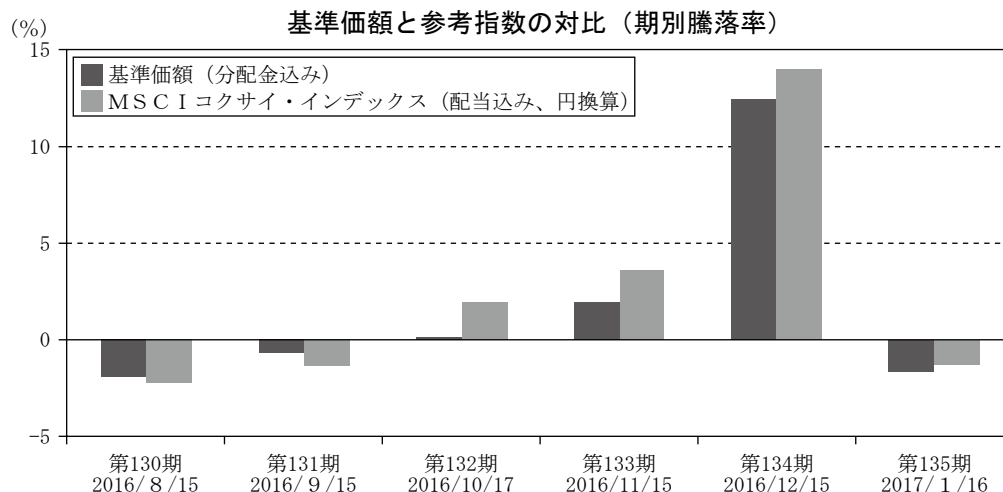
【世界優良株マザーファンド】

主要投資対象である世界主要国の上場株式等の組入比率は94～98%程度の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、フェイスブック（米・インターネットメディア会社）、エレクトロニック・アーツ（米・エンターテインメントソフトウェアメーカー）、ニューウェル・ブランズ（米・消費者向けブランド品製造会社）等を新規に組み入れました。一方で、エア・リキード（仏・工業用ガスメーカー）、EMC（米・ITサービス会社）、マイルン（米・医薬品メーカー）を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額（分配金込み）は参考指数を4.6%下回りました。参考指数との比較では、ノーザン・トラスト（米・金融持株会社）、UBSグループ（スイス・金融サービス会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、ノボ・ノルディスク（デンマーク・医薬品メーカー）、GEAグループ（独・産業機械製造会社）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準等を勘案し、第130期から第135期まで各10円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

引続き、「世界優良株マザーファンド」を投資対象とし、同マザーファンドを高位に組入れて運用を行ってまいります。

【世界優良株マザーファンド】

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1万口当たりの費用明細 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

費用の明細

項目	第130期～第135期		項目の概要
	2016/7/16～2017/1/16		
	金額	比率	
平均基準価額	8,602円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	70円 (33) (33) (3)	0.810% (0.388) (0.383) (0.039)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	3 (3)	0.038 (0.038)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料／作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.004 (0.004)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税／作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	3 (2) (0) (1)	0.036 (0.024) (0.006) (0.006)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金融商品取引を行うための識別番号に係る費用
合計	76	0.888	

- (注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第 130 期 ～ 第 135 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
世界優良株マザーファンド	—	—	4,652	9,700

- (注) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

項 目	第 130 期 ～ 第 135 期	
	世界優良株ファンド (毎月決算型)	世界優良株 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	—	912,345千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—	2,227,854千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	—	0.40

- (注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2017年1月16日現在)

親投資信託残高

種 類	前作成期末 (第129期末)	当 作 成 期 末 (第 135 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界優良株マザーファンド	94,986	90,333	194,831

(注) 世界優良株マザーファンド全体の受益権口数は1,105,104千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2017年1月16日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 135 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界優良株マザーファンド	194,831	98.2
コール・ローン等、その他	3,621	1.8
投資信託財産総額	198,452	100.0

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=114.33円 1 ユーロ=121.56円 1 イギリス・ポンド=137.76円
 1 スイス・フラン=113.25円 1 スウェーデン・クローナ=12.82円 1 デンマーク・クローネ=16.35円
 1 オーストラリア・ドル=85.74円

(注) 世界優良株マザーファンドの当作成期末における外貨建純資産 (2,339,438千円) の投資信託財産総額 (2,383,543千円) に対する比率は98.1%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

	2016年8月15日現在	2016年9月15日現在	2016年10月17日現在	2016年11月15日現在	2016年12月15日現在	2017年1月16日現在
項 目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
(A) 資 産	184,081,237円	183,115,894円	183,231,479円	185,485,983円	205,230,993円	198,452,887円
コール・ローン等	2,751,923	2,812,435	4,150,135	2,659,860	3,149,731	3,621,457
世界優良株マザーファンド(評価額)	181,329,314	180,303,459	179,081,344	182,826,123	202,081,262	194,831,430
(B) 負 債	472,474	558,042	1,495,792	450,157	1,015,993	716,747
未払収益分配金	219,408	219,939	218,943	218,968	215,221	212,100
未払解約金	—	86,822	1,019,511	—	542,973	219,484
未払信託報酬	251,878	250,106	256,016	229,028	255,388	282,493
未払利息	4	5	7	4	5	7
その他未払費用	1,184	1,170	1,315	2,157	2,406	2,663
(C) 純資産総額(A-B)	183,608,763	182,557,852	181,735,687	185,035,826	204,215,000	197,736,140
元 本	219,408,075	219,939,209	218,943,681	218,968,071	215,221,333	212,100,668
次期繰越損益金	△ 35,799,312	△ 37,381,357	△ 37,207,994	△ 33,932,245	△ 11,006,333	△ 14,364,528
(D) 受 益 権 総 口 数	219,408,075口	219,939,209口	218,943,681口	218,968,071口	215,221,333口	212,100,668口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,368円	8,300円	8,301円	8,450円	9,489円	9,323円

(注) 当ファンドの第130期首元本額は219,070,528円、第130～135期中追加設定元本額は4,893,915円、第130～135期中一部解約元本額は11,863,775円です。

(注) 元本の欠損

第135期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は14,364,528円です。

(注) 第135期末の1口当たり純資産額は0.9323円です。

損益の状況

	自2016年7月16日 至2016年8月15日	自2016年8月16日 至2016年9月15日	自2016年9月16日 至2016年10月17日	自2016年10月18日 至2016年11月15日	自2016年11月16日 至2016年12月15日	自2016年12月16日 至2017年1月16日
項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
(A) 配 当 等 収 益	△ 131円	△ 130円	△ 133円	△ 126円	△ 141円	△ 156円
支 払 利 息	△ 131	△ 130	△ 133	△ 126	△ 141	△ 156
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,338,881	△ 1,026,120	477,403	3,745,829	22,771,659	△ 3,022,681
売 買 損 益	4,844	1,184	481,781	3,746,503	23,055,086	24,733
売 買 損 益	△ 3,343,725	△ 1,027,304	△ 4,378	△ 674	△ 283,427	△ 3,047,414
(C) 信 託 報 酬 等	△ 253,062	△ 251,276	△ 257,331	△ 241,985	△ 257,794	△ 285,156
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 3,592,074	△ 1,277,526	219,939	3,503,718	22,513,724	△ 3,307,993
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	33,440,245	29,579,879	27,850,619	27,763,112	30,404,051	51,769,028
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 65,428,075	△ 65,463,771	△ 65,059,609	△ 64,980,107	△ 63,708,887	△ 62,613,463
(配当等相当額)	(67,677,167)	(68,188,413)	(68,204,324)	(68,490,464)	(67,640,011)	(66,932,971)
(売買損益相当額)	(△133,105,242)	(△133,652,184)	(△133,263,933)	(△133,470,571)	(△131,348,898)	(△129,546,434)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 35,579,904	△ 37,161,418	△ 36,989,051	△ 33,713,277	△ 10,791,112	△ 14,152,428
(H) 収 益 分 配 金	△ 219,408	△ 219,939	△ 218,943	△ 218,968	△ 215,221	△ 212,100
次期繰越損益金(G+H)	△ 35,799,312	△ 37,381,357	△ 37,207,994	△ 33,932,245	△ 11,006,333	△ 14,364,528
追加信託差損益金	△ 65,428,075	△ 65,463,771	△ 65,059,609	△ 64,980,107	△ 63,708,887	△ 62,613,463
(配当等相当額)	(67,677,506)	(68,188,696)	(68,204,447)	(68,490,929)	(67,640,365)	(66,933,203)
(売買損益相当額)	(△133,105,581)	(△133,652,467)	(△133,264,056)	(△133,471,036)	(△131,349,252)	(△129,546,666)
分配準備積立金	84,833,714	84,472,657	83,573,302	83,348,197	81,571,014	79,910,065
繰越損益金	△ 55,204,951	△ 56,390,243	△ 55,721,687	△ 52,300,335	△ 28,868,460	△ 31,661,130

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

【第130期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（67,677,506円）および分配準備積立金（85,053,122円）より、分配対象収益は152,730,628円（1万口当たり6,961円）であり、うち219,408円（1万口当たり10円）を分配金額としております。

【第131期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（68,188,696円）および分配準備積立金（84,692,596円）より、分配対象収益は152,881,292円（1万口当たり6,951円）であり、うち219,939円（1万口当たり10円）を分配金額としております。

【第132期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益（23,086円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（68,204,447円）および分配準備積立金（83,769,159円）より、分配対象収益は151,996,692円（1万口当たり6,942円）であり、うち218,943円（1万口当たり10円）を分配金額としております。

【第133期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益（261,788円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（68,490,929円）および分配準備積立金（83,305,377円）より、分配対象収益は152,058,094円（1万口当たり6,944円）であり、うち218,968円（1万口当たり10円）を分配金額としております。

【第134期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益（178,216円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（67,640,365円）および分配準備積立金（81,608,019円）より、分配対象収益は149,426,600円（1万口当たり6,942円）であり、うち215,221円（1万口当たり10円）を分配金額としております。

【第135期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（66,933,203円）および分配準備積立金（80,122,165円）より、分配対象収益は147,055,368円（1万口当たり6,933円）であり、うち212,100円（1万口当たり10円）を分配金額としております。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2016年7月16日 ～2016年8月15日	2016年8月16日 ～2016年9月15日	2016年9月16日 ～2016年10月17日	2016年10月18日 ～2016年11月15日	2016年11月16日 ～2016年12月15日	2016年12月16日 ～2017年1月16日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.119	0.120	0.120	0.118	0.105	0.107
当期の収益	—	—	1	10	8	—
当期の収益以外	10	10	8	—	1	10
翌期繰越分配対象額	6,951	6,941	6,932	6,934	6,932	6,923

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

世界優良株マザーファンド

運用報告書（全体版） 第27期（決算日 2017年1月16日）
（計算期間 2016年7月16日から2017年1月16日まで）

「世界優良株マザーファンド」は、2017年1月16日に第27期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率			
23期 (2015年1月15日)	20,945	11.9%	2,407.14	11.7%	97.1%	—	百万円 3,282
24期 (2015年7月15日)	24,629	17.6%	2,703.47	12.3%	96.0%	—	2,935
25期 (2016年1月15日)	19,914	△19.1%	2,287.71	△15.4%	95.7%	—	2,635
26期 (2016年7月15日)	19,442	△2.4%	2,298.56	0.5%	97.1%	—	2,355
27期 (2017年1月16日)	21,568	10.9%	2,632.54	14.5%	97.6%	—	2,383

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱東京UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
期首 (前期末) 2016年 7 月 15 日	19,442	—	2,298.56	—	97.1 %	— %
7 月 末	19,421	△ 0.1	2,278.93	△ 0.9	97.0	—
8 月 末	19,425	△ 0.1	2,274.57	△ 1.0	96.1	—
9 月 末	18,687	△ 3.9	2,221.65	△ 3.3	95.0	—
10 月 末	18,906	△ 2.8	2,264.60	△ 1.5	96.7	—
11 月 末	20,359	4.7	2,475.37	7.7	96.6	—
12 月 末	21,537	10.8	2,630.30	14.4	98.0	—
期 末 2017年 1 月 16 日	21,568	10.9	2,632.54	14.5	97.6	—

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱東京UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



(注) 基準価額および参考指数は期首（2016年7月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

■ 基準価額の変動要因

当ファンドは世界主要国（日本を除く）の株式に投資しました。世界主要国の株式が上昇し、為替市場で円安となったことが基準価額上昇の要因となりました。

■ 投資環境

【外国株式市況】

当期の米国株式市場は上昇しました。期初から2016年10月にかけては、良好な経済指標や堅調な企業決算が株価の支えとなった一方、追加利上げや大統領選の行方に対する警戒感が株価の上値を抑える展開が続きました。11月の大統領選でトランプ氏が勝利すると、新大統領による政策への期待を背景に株価は上昇し、主要株価指数であるNYダウ、ナスダック、S & P 500が史上最高値を更新する展開が続きました。

欧州株式市場も上昇しました。BOE（英中央銀行）が政策金利の引下げに加えて追加的な金融緩和策を導入したことや、堅調な企業決算等が好材料となった一方、英国のEU（欧州連合）離脱の影響や欧州の一部金融機関への懸念等が株価の上値を抑える展開が続きました。その後、米大統領選の結果を受けた米国株高を好感して欧州株も上昇し、12月のECB（欧州中央銀行）理事会で量的緩和の期間延長が決定され、必要に応じて2017年末以降も金融緩和を継続する方針が明らかにされると株価は大幅に上昇しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で上昇しました。105円台で始まった米ドル/円は、期末には114円台となりました。ユーロも対円で上昇しました。117円台で始まったユーロ/円は、期末には121円台となりました。株式市場や国際商品価格の回復を背景に市場のリスク選好の動きが強まるなか、円安が進みました。

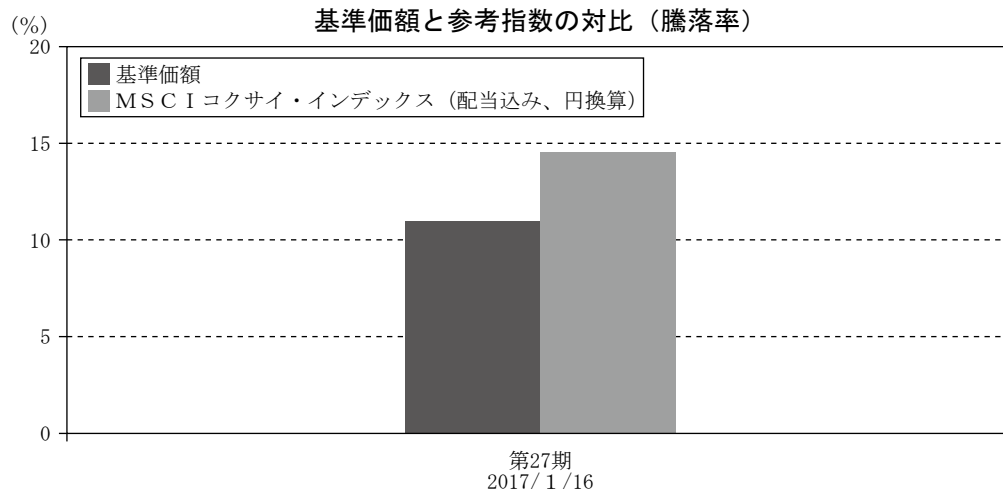
■ 当該投資信託のポートフォリオ

主要投資対象である世界主要国の上場株式等の組入比率は94～98%程度の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、フェイスブック（米・インターネットメディア会社）、エレクトロニック・アーツ（米・エンターテインメントソフトウェアメーカー）、ニューウェル・ブランズ（米・消費者向けブランド品製造会社）等を新規に組入れました。一方で、エア・リキード（仏・工業用ガスメーカー）、EMC（米・ITサービス会社）、マイラン（米・医薬品メーカー）を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額は参考指数を3.6%下回りました。参考指数との比較では、ノーザン・トラスト（米・金融持株会社）、U B Sグループ（スイス・金融サービス会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、ノボ・ノルディスク（デンマーク・医薬品メーカー）、G E Aグループ（独・産業機械製造会社）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 今後の運用方針

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1万口当たりの費用明細 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2016/7/16~2017/1/16 金額	比率
平均基準価額	19,722円	
(a) 売買委託手数料 (株式)	8円 (8)	0.039% (0.039)
(b) 有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.004 (0.004)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	5 (5) (0)	0.025 (0.024) (0.000)
合計	14	0.068

(注) 費用項目につきましては6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

売買および取引の状況 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 335.68 (288.64)	千アメリカ・ドル 2,797 (341)	百株 552.81 (186.86)	千アメリカ・ドル 3,484 (791)
	イギリス	百株 59.65	千イギリス・ポンド 119	百株 57.18	千イギリス・ポンド 202
	スイス	百株 —	千スイス・フラン —	百株 39.44	千スイス・フラン 475
	スウェーデン	百株 1.8	千スウェーデン・クローナ 47	百株 17.58	千スウェーデン・クローナ 441
	デンマーク	百株 31.8	千デンマーク・クローネ 944	百株 4.23	千デンマーク・クローネ 122
	ユーロ (ドイツ)	百株 87.5	千ユーロ 528	百株 13.46	千ユーロ 103
国	(フランス)	百株 —	千ユーロ —	百株 63.05	千ユーロ 545

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	916,769千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,227,854千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.41

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

当期中の主要な売買銘柄 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

外国株式 (上位10銘柄)

買 柄	付			売 柄	付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
銘	千株	千円	円	銘	千株	千円	円
NEWELL BRANDS INC(アメリカ)	14.065	75,230	5,348	AIR LIQUIDE SA(ユーロ・フランス)	4.813	51,754	10,752
FACEBOOK INC-A(アメリカ)	5.55	71,252	12,838	MYLAN NV(アメリカ)	12.992	51,550	3,967
ELECTRONIC ARTS INC(アメリカ)	6.85	57,693	8,422	SYNGENTA AG-REG(スイス)	0.977	44,248	45,290
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC(アメリカ)	0.86	35,028	40,731	PVH CORP(アメリカ)	3.706	41,727	11,259
GEA GROUP AG(ユーロ・ドイツ)	6.3	34,560	5,485	QUALCOMM INC(アメリカ)	6.611	38,581	5,835
BAYER AG(ユーロ・ドイツ)	2.38	26,251	11,030	YUM! BRANDS INC(アメリカ)	3.687	32,706	8,870
HONEYWELL INTERNATIONAL INC(アメリカ)	1.95	23,898	12,255	YUM CHINA HOLDINGS INC(アメリカ)	10.255	30,118	2,936
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS(イギリス)	5.845	15,950	2,728	COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	1.525	26,526	17,394
NOVO NORDISK A/S-B(デンマーク)	3.18	14,828	4,663	BIOGEN INC(アメリカ)	0.812	24,904	30,670
ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	3.355	14,324	4,269	INTUIT INC(アメリカ)	1.814	21,509	11,857

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っておりません。

利害関係人との取引状況等 (2016年7月16日から2017年1月16日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2017年1月16日現在)

下記は、世界優良株マザーファンド全体 (1,105,104千口) の内容です。

外国株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES		200.85	219.11	896	102,533	ヘルスケア
HONEYWELL INTERNATIONAL INC		59.98	75.27	888	101,606	資本財・サービス
YUM! BRANDS INC		135.16	98.29	635	72,661	一般消費財・サービス
AFFILIATED MANAGERS GROUP		44.66	47.29	678	77,601	金融
FEDEX CORP		41.23	35.16	657	75,175	資本財・サービス
EMC CORP/MASS		226.66	—	—	—	情報技術
NEWELL BRANDS INC		—	134.22	630	72,123	一般消費財・サービス
NIKE INC -CL B		60.63	56.82	300	34,378	一般消費財・サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC		—	8.28	340	38,883	一般消費財・サービス
PVH CORP		85.61	49.05	438	50,084	一般消費財・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC		41.41	194.05	1,102	126,081	金融
CELGENE CORP		65.84	61.7	724	82,872	ヘルスケア
ELECTRONIC ARTS INC		—	65.41	525	60,088	情報技術
SBA COMMUNICATIONS CORP-CL A		85.12	79.77	842	96,280	電気通信サービス
BIOGEN INC		15.22	7.1	202	23,114	ヘルスケア
INTUIT INC		70.91	53.27	623	71,318	情報技術
NORTHERN TRUST CORP		126.67	118.72	1,070	122,417	金融
COSTCO WHOLESALE CORP		47.74	32.49	525	60,124	生活必需品
QUALCOMM INC		127.61	61.5	411	47,025	情報技術
FACEBOOK INC-A		—	53.27	683	78,163	情報技術
MYLAN NV		129.92	—	—	—	ヘルスケア
ALPHABET INC-CL A		9.62	9.02	749	85,691	情報技術
ALPHABET INC-CL C		4.86	4.56	368	42,118	情報技術
アメリカ・ドル 通貨計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	1,579.7 19銘柄	1,464.35 21銘柄	13,297 —	1,520,342 <63.8%>	
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		349.71	387	882	121,633	エネルギー
WOLSELEY PLC		177.08	142.26	710	97,910	資本財・サービス
イギリス・ポンド 通貨計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	526.79 2銘柄	529.26 2銘柄	1,593 —	219,544 <9.2%>	

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
SYNGENTA AG-REG		19.04	9.27	388	43,987	素材
NOVARTIS AG-REG		63.3	59.32	433	49,041	ヘルスケア
UBS GROUP AG		409.06	383.37	664	75,284	金融
スイス・フラン 通貨計	株 数 ・ 金 額	491.4	451.96	1,486	168,313	
	銘柄数 <比率>	3銘柄	3銘柄	—	<7.1%>	
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデン・クローナ	千円	
SVENSKA CELLULOSA AB-B SHS		251.31	235.53	5,975	76,604	素材
スウェーデン・クローナ 通貨計	株 数 ・ 金 額	251.31	235.53	5,975	76,604	
	銘柄数 <比率>	1銘柄	1銘柄	—	<3.2%>	
(デンマーク)		百株	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
NOVO NORDISK A/S-B		87.17	114.74	2,871	46,956	ヘルスケア
デンマーク・クローネ 通貨計	株 数 ・ 金 額	87.17	114.74	2,871	46,956	
	銘柄数 <比率>	1銘柄	1銘柄	—	<2.0%>	
(ユーロ・・・ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
GEA GROUP AG		—	60.53	231	28,140	資本財・サービス
BAYER AG		66.24	85.99	874	106,254	ヘルスケア
BEIERSDORF AG		99.32	93.08	748	91,016	生活必需品
国 小 計	株 数 ・ 金 額	165.56	239.6	1,854	225,411	
	銘柄数 <比率>	2銘柄	3銘柄	—	<9.5%>	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SAFRAN SA		99.81	84.89	574	69,809	資本財・サービス
AIR LIQUIDE SA		48.13	—	—	—	素材
国 小 計	株 数 ・ 金 額	147.94	84.89	574	69,809	
	銘柄数 <比率>	2銘柄	1銘柄	—	<2.9%>	
ユ ー ロ 通 貨 計	株 数 ・ 金 額	313.5	324.49	2,428	295,220	
	銘柄数 <比率>	4銘柄	4銘柄	—	<12.4%>	
フ ァ ン ド 合 計	株 数 ・ 金 額	3,249.87	3,120.33	—	2,326,982	
	銘柄数 <比率>	30銘柄	32銘柄	—	<97.6%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

投資信託財産の構成 (2017年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	2,326,982	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	56,561	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,383,543	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=114.33円	1 ユーロ=121.56円	1 イギリス・ポンド=137.76円
1 スイス・フラン=113.25円	1 スウェーデン・クローナ=12.82円	1 デンマーク・クローネ=16.35円
1 オーストラリア・ドル=85.74円		

(注) 当期末における外貨建純資産 (2,339,438千円) の投資信託財産総額 (2,383,543千円) に対する比率は98.1%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年1月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,383,543,528円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	55,473,905
株 式(評価額)	2,326,982,384
未 収 配 当 金	1,087,239
(B) 負 債	88
未 払 利 息	88
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,383,543,440
元 本	1,105,104,068
次 期 繰 越 損 益 金	1,278,439,372
(D) 受 益 権 総 口 数	1,105,104,068口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,568円

(注) 期首元本額 1,211,414,628円
 期中追加設定元本額 2,701,879円
 期中一部解約元本額 109,012,439円

(注) 1口当たり純資産額は2,1568円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
 世界優良株ファンド (3ヵ月決算型) 1,014,770,504円
 世界優良株ファンド (毎月決算型) 90,333,564円

損益の状況

当期 自2016年7月16日 至2017年1月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,958,743円
受 取 配 当 金	11,980,697
受 取 利 息	87
支 払 利 息	△ 22,041
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	232,840,992
売 買 益 損	333,178,322
売 買 損 益	△ 100,337,330
(C) そ の 他 費 用	△ 573,664
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	244,226,071
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,143,802,741
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,398,121
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 111,987,561
(H) 合 計(D+E+F+G)	1,278,439,372
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,278,439,372

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(G) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。